



イースターおめでとう



もくじ

- イースター(写真とメッセージ)…1～3ページ
- 中高生会・ぶどうの会歓送迎会…4～5ページ
- 青年修養会レポート …6～7ページ
- お知らせ、せいしょクイズ …8ページ

イースターのメッセージ

私は主を見ました

坂間治子

マグダラのマリアは、朝早くにイエス様のお墓に向かって走っていました。3日前十字架の上で死なれ、お墓に運ばれ、葬（ほうむ）られたイエス様のこと、イエス様に罪を赦していただいた時のこと、イエス様を頼りにしてついてきた日々のことを考えていました。

ところが、お墓に着くとお墓はからっぽ。イエス様はいませんでした。びっくりしてペトロとヨハネに知らせに行くと、二人も驚いて見に来ました。お墓にあるのは、イエス様が死んだ後お身体に巻いた亜麻布（あまぬの）だけです。「本当にイエス様はいない」そう言って二人は帰ってしまいました。

マグダラのマリアは悲しくて、ひとりお墓の外で泣いていました。すると、イエス様のお身体があった場所にいた天使が「女よ、なぜ泣いているのか」と聞きました。「誰かが私の主を取り去りました。あなたがあの方を運び去ったのなら、その場所を教えてください。」後ろを振り向いて立っていた人に同じことを聞かれた時も、マリアはイエス様のいる場所を聞き続けます。

でもその人に「マリア」と言われた時、マリアははっきりわかりました。今日の前にいるのは園の番人ではなく、イエス様その人だと。「ラボニ（先生）！」イエス様を失い、どう生きていくかもわからなくなっていたマリアはこの時、イエス様を見つけました。イエス様と一緒に生きていく「新しい命」「新しい自分」を見つけたのです。

「私のきょうだいたちのところに行って、このことを伝えなさい」イエス様に言われたとおり、マリアは弟子たちに「私は主を見ました」と告げました。

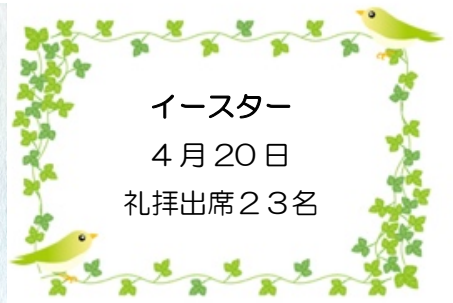
マリアは、死からよみがえられた（復活した）救い主イエス様に会い、イエス様の復活の最初の証人になりました。イエス様の復活は、死がすべての終わりではなく、その後にある「続き」、つまり私たちが「新しい命」を与えられて生きることへの希望です。復活の主に出会った人は、誰でもその希望を伝える人になるのです。

イースター、おめでとうございます！

25-4-20



わたしは主を見ました
(ヨハネ20・18)

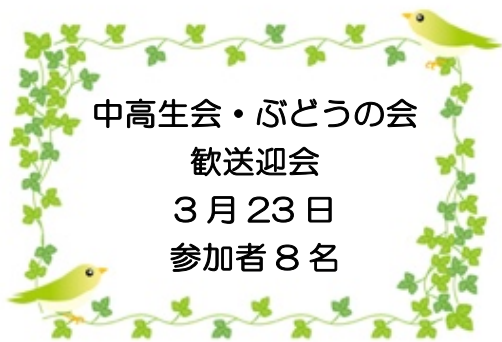


イースター
4月20日
礼拝出席23名



イースター礼拝の後、
集会室で
エッグハンティング





今回はホットプレートを使って…

なんと、ブレーカーが落ちるアクシデント！
場所を変えて焼きそばを焼きました



お好み焼きも焼きました。
練習してきたのかな？と思う
くらいみんな上手！





焼きそばやお好み焼きを作るのはとても楽しかったです！
みんなで協力して作ったので、より一層美味しく感じました。
プレゼントもとても嬉しかったです。中学生になっても、日曜学校や教会に積極的に参加していきたいと思っています。（中野結人）



レポート

全国連合長老会 青年修養会

ほんま あきひろ
本間 明洋



3月19日から21日まで2泊3日で行われた、全国連合長老会 青年修養会に参加させていただきました。おもに10代後半から20代、30代の青年の方が集まり、共に聖書のお話を聞いたり、思うことを共有したりと、楽しい時を過ごしました。例年の参加者を大きく上回る40人以上の方が参加し、初めて参加する方もたくさんいらっしゃいました。牧師先生も5名の先生が来てくださいました。盛りだくさんの3日間でしたが、特に印象に残った事を共有させていただきたいと思います。

まず、修養会の会場について。静岡県富士宮市の「富士山 YMCA グローバル・エコ・ヴィレッジ」で行われました。富士山がはっきりと見える素敵なところで、空気の綺麗な大自然の中で豊かな時間を過ごすことができました。宿泊した建物も、広い食堂や木の温もりが感じられるお部屋などがあり、リラックスできる空間でした。武蔵野教会の修養会・夏期学校でお世話になっている、みなかみ町の日本バイブルホームとも雰囲気がよく似ていると思います。



プログラムの中で特に心に残ったのは、「ワーシップ」の時間です。今年から加わった新しいプログラムだそうです。ワーシップとは神様を礼拝する、賛美するという意味で、このプログラムでは、みんなで賛美歌を歌い、神様にお捧げる時を過

ごしました。楽器を持ってきてくださった方がいらして、ホルン、チェロ、ギターの演奏と共に、みんなでうたを歌って神様を賛美する時を過ごしました。賛美の歌も武蔵野教会で歌う讃美歌とは少し曲調も違っていて、合唱曲や、普段耳にすることの多いポップスにも似ていると思います。礼拝での賛美ともまた違い、新鮮な感覚でした。

2 日めの午後のフリータイムの時間も良いひとときでした。隣接している牧場で動物たちを見たり、景色を楽しんだりしました。ちょうど羊の赤ちゃんが生まれた頃で貴重な瞬間を見ることができました。その日の午前、イエス様が神の子羊だという御言葉を聞いていたので、一緒にいた方々と思い起こしながら楽しい時を過ごしました。

今年のテーマは、『聖書－真理の言葉－』でした。聖書の色々な箇所を開き、牧師先生や青年の皆さんのお話を聞くことができました。3月、4月は環境が大きく変わることも多く、忙しい時期だと思えます。私も目の前のことに気を取られ、神様のことを忘れてしまいがちです。しかし、時を超えて、場所



を超えて、変わることなく聖書の御言葉が語られ続けていること、決して私たちは一人ではなくいつも神様が共にいてくださるのだということを再確認できるテーマだったと思います。他の教会に通う方、説教をされている牧師の先生方とお話をする機会はありませんでしたので貴重な経験になりました。祈りと献金によってこの

会がささえられ、何よりもイエス様が交わりの輪の真ん中に立ってくださり、導いてくださったことに感謝いたします。

←宿泊施設の食堂

(写真は本間明洋さん撮影)



お楽しみ会のお知らせ

みんなの参加を
まってまーす

6月1日(日)

おとめ山公園に出かけ、みんなでおいぎりをいただいて遊びます
(雨天の場合は教会で遊びます)

11時30分 教会に集合 13時30分 現地解散

参加費 300 円(当日集めます)

申し込み締め切り 5月24日(土)

申込先：日曜学校教師にお伝えください

楽しいキャンプを計画中！

今から予定に
入れておいてね

みなかみキャンプは

8月10(日)～12日(火)です

詳細が決まりましたら
改めてご案内いたします

しよきゅうへん
初級編

せいしよクイズ

ヨハネによる福音書で、イースターの朝、主イエスと出会ったマグダラのマリアは、イエス様に言われたとおりの弟子さんたちのところに行き、「私は○を見ました。」と言いました。何を見たと言ったのでしょうか。①てんし ②しゅ ③たまご

ヒント：ヨハネによる福音書 20:18

上級編

十字架にかかられて死んだイエス様の遺体^{いたい}を引き取ったアリマタヤのヨセフのことは4つの福音書に書かれています。ヨハネによる福音書では、もう一人、一緒に遺体^{いたい}を墓^{はか}に納めた人がいます。誰でしょう。

ヒント：ヨハネによる福音書3章と
19章に登場します



(答えがわかった人は日曜学校教師まで。すてきなプレゼントを用意しています！)